

【公募情報】日本医療研究開発機構（AMED） 「オーダーメイド医療の実現プログラム」

平成 27 年 7 月 6 日

信濃町地区研究者各位

信濃町キャンパス 学術研究支援課

7 月 1 日付で『オーダーメイド医療の実現プログラム』について新規課題が公募されました。
ご応募を検討されている研究者におかれましては下記照会先までご一報くださいますようお願いいたします。

(1)応募意思の申し出締切：【平成 27 年 7 月 10 日（金）】

(2)応募書類一式提出締切：【平成 27 年 7 月 14 日（火）】

【注意点】

- ・ 本学で応募が可能な方は、本学と雇用関係のある”常勤”の研究者となります。
- ・ 提案書の提出方法：【e-rad】

—公募概要—

<http://www.amed.go.jp/koubo/040120150701.html>[外部ページ]

【公募期間】平成 27 年 7 月 1 日（水）～平成 27 年 7 月 21 日（火）（12 時）

1. 「治療最適化研究領域」「発症メカニズム研究領域」

【研究開発実施期間】3 年度間（平成 27 年度～平成 29 年度）

【研究開発費】1 課題あたり 3700 万円/年度 間接経費込み（直接経費の 30%）

【採択課題数】2 領域合計 6 課題程度

【研究領域（2 領域）】

研究対象に関する豊富な臨床情報を保有し、疾患研究に優れ、この研究領域での遺伝子研究の経験があり、当該研究課題においてバリデーション等に必要な一定の疾患集団の解析データを既に有する研究チームが、理研及び東大（バイオバンク・ジャパン）と連携して研究計画を立

案し、遺伝子研究を実施する。

<①治療最適化研究領域>

様々な疾患における治療に対して、重篤な副作用や高度な治療反応性を示した症例についてゲノム解析を行い、ゲノム情報を用いた治療最適化のための研究を実施し、オーダーメイド医療への実用化につながる成果を得ることを目的とする。

<②発症メカニズム研究領域>

オミックス解析研究等により疾患原因遺伝子の同定や、発症機序解明を目的とします。なお、がん、生活習慣病、小児疾患、精神神経疾患を対象としますが、難病、希少性疾患も対象とする。

2. 認知症発症関連遺伝子探索領域

【研究開発実施期間】 1 年度間（平成 27 年度）

【研究開発費】 3 億円/年度 間接経費込み（直接経費の 30%）

【採択課題数】 1 課題

【研究領域】

認知症の遺伝子解析研究の経験があり、当該研究課題において必要な認知症のサンプルと豊富な臨床情報を持つと同時に、対照として、認知症の既往がない高齢の健康人サンプルを既に有する研究チームが、理研及び東大（バイオバンク・ジャパン）と連携して研究計画を立案し、認知症の発症関連遺伝子の同定を目指すことを目的とする。

担当（照会先）：信濃町キャンパス 学術研究支援課 AMED 担当

メール：amed-shinano@adst.keio.ac.jp